

科目名	教養演習 J		科目ナンバリング	L-GELS9-09. S	単位数 時間	2単位	対象 学年	2年	開講 学期	後期
			科目コード	G50035		30時間				
区分	一般教育科目	選択	担当者名	鎌田 学			授業 形態	演習	単独	
授業の 概要等	<p>【授業の主旨】 英国の小説家ディケンズ(1812-1870)の有名な童話“A Christmas Carol”を原書と翻訳で読む。平易な表現に含まれる普遍的なものを探りあてる。 〔ディプロマポリシー及びカリキュラムポリシーとの関連する事項〕 ディプロマポリシーの7に関連し、カリキュラムポリシーの7に関連している。</p>									
到達 目標	英語表現に着目しながら、作品世界を味わう。									
授 業 計 画										
回	主 題			授 業 内 容 ・ 授 業 時 間 外 の 学 修				備 考		
第1回	ガイダンス			授業の進め方、課題のやり方について説明する						
第2回	第一節	マーリーの幽霊		講読、問題提起				課題解決型学修		
第3回	第一節	マーリーの幽霊②		講読、問題提起				課題解決型学修		
第4回	第一節	マーリーの幽霊③		講読、問題提起				課題解決型学修		
第5回	第二節	第一の精霊		講読、問題提起				課題解決型学修		
第6回	第二節	第一の精霊②		講読、問題提起				課題解決型学修		
第7回	第三節	第二の精霊		講読、問題提起				課題解決型学修		
第8回	第三節	第二の精霊②		講読、問題提起				課題解決型学修		
第9回	第三節	第二の精霊③		講読、問題提起				課題解決型学修		
第10回	第三節	第二の精霊④		講読、問題提起				課題解決型学修		
第11回	第四節	最後の精霊		講読、問題提起				課題解決型学修		
第12回	第四節	最後の精霊②		講読、問題提起				課題解決型学修		
第13回	第四節	最後の精霊③		講読、問題提起				課題解決型学修		
第14回	第五節	結末		講読、問題提起				課題解決型学修		
第15回	まとめ			全体のまとめ						
評価 方法 及び 評価 基準	各種課題(50%)と期末試験(50%)。後者の評価はおもに、①説得力、②独自性、③表現力によって行う。									
課題等	授業時間以外の下調べに多くの時間と工夫が必要。									
事前事 後学修	3時間程度必要。									
教材 教科書 参考書	『クリスマス・キャロル』（ディケンズ著、越前敏弥訳、角川文庫本体500円 ISBN978-4-04-109237-8） 原文はコピーを配布。									
留意点	グループディスカッション等も実施予定。									